



MISATO Town Assembly

# 議会だより

2014 **10** No.32

発行／宮崎県美郷町議会  
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1  
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



(第4回鬼神野地区ふるさと大運動会)



## 目次

- 9月定例会・第2回臨時会……………2～3P
- 一般質問 8名登壇……………4～8P
- 議会活動・編集後記……………9～10P



**提出された議案と審査結果**

(第2回臨時会 7月14日)

議案番号	議案名	審査結果
同意第5号	美郷町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員一致)
議案第52号	財産の取得について	可決(全員一致)
議案第53号	公の施設条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第54号	平成26年度美郷町一般会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)
発議第4号	森林整備加速化・林業再生事業の継続を求める意見書	可決(全員一致)
発議第5号	集团的自衛権行使容認など解釈改憲の閣議決定強行に抗議し、その撤回を求める意見書	可決(賛成多数)

(第3回定例会 9月5日～18日)

議案番号	議案名	審査結果
議案第55号	動産の取得について	可決(全員一致)
議案第56号	美郷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	可決(全員一致)
議案第57号	美郷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決(全員一致)
議案第58号	美郷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決(全員一致)
議案第59号	美郷町宅地分譲条例	可決(全員一致)
議案第60号	平成26年度美郷町一般会計補正予算(第5号)	可決(全員一致)
議案第61号	平成26年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第62号	平成26年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第63号	平成26年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第64号	平成26年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第65号	平成26年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第66号	平成26年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第67号	平成26年度美郷町国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
認定第1号	平成25年度美郷町一般会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第2号	平成25年度美郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第3号	平成25年度美郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第4号	平成25年度美郷町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第5号	平成25年度美郷町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第6号	平成25年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第7号	平成25年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決(全員一致)
認定第8号	平成25年度美郷町国民健康保険病院事業会計決算認定について	可決(全員一致)
議案第68号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)
議案第69号	平成26年度美郷町一般会計補正予算(第6号)	可決(全員一致)
請願第1号	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願	採択(全員一致)
請願第2号	「特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書」採択に関する請願	不採択(賛成少数)
発議第6号	「手話言語法」制定を求める意見書	可決(全員一致)
発議第7号	慎重な参議院選挙制度改革を求める意見書	可決(賛成多数)

表決結果(上記結果のうち全員一致を除く) ●反対

議案名	議員名	那須富重	尾上忠保	黒田仁志	富井裕瑞	森田久寛	甲斐勲一	新玉卓教	園田義彦	小路文喜	小田照男	甲斐秀徳
発議第5号 集团的自衛権行使容認など解釈改憲の閣議決定強行に抗議し、その撤回を求める意見書			●	●			●					●
請願第2号 「特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書」採択に関する請願		●	●	●				●	●		●	●
発議第7号 慎重な参議院選挙制度改革を求める意見書										●		

**【決算認定】平成25年度歳入歳出決算**

会計別	歳入	歳出	
一般会計	93億7,449万円	90億8,095万円	
特別会計	国民健康保険事業	11億8,384万円	11億5,752万円
	介護保険事業	10億793万円	9億9,782万円
	簡易水道事業	2億672万円	1億9,660万円
	農業集落排水事業	1億3,354万円	1億2,594万円
	後期高齢者医療事業	2億1,929万円	2億1,129万円
	国民健康保険診療所事業	3億6,381万円	3億2,427万円
	国民健康保険病院事業(収益的収支)	5億5,933万円	5億5,191万円
	国民健康保険病院事業(資本的収支)	8,245万円	1億25万円
合計	131億3,135万円	127億4,652万円	

上記8件の決算認定について「決算等審査特別委員会」を設置し審査した結果、原案のとおり認定すべきものと決定しました。なお、審査意見として4項目を付記しました。  
 ①町有林の主伐については、森林組合との長期受委託の見直しや入札を行うなど適切化を図ること。  
 ②町有財産である観光施設については、展望とビジョンをもって適切な施設管理に努めること。  
 ③全体的に収入未済額(特別会計含む)については、公平・公正な観点から、全庁的な取り組み強化により、差押え等法的滞納処分を含め、圧縮に努めること。  
 ④予算のついた事務事業については、特別な事情以外は、早急かつ計画的な予算執行を図ること。

**平成26年度補正予算の概要**

会計別	補正予算額	補正後予算額	
一般会計	4億7,985万円	85億6,056万円	
特別会計	国民健康保険事業	3,029万円	11億9,027万円
	介護保険事業	1,009万円	10億5,415万円
	簡易水道事業	812万円	2億7,492万円
	農業集落排水事業	560万円	1億3,421万円
	後期高齢者医療事業	1,407万円	2億3,934万円
	国民健康保険診療所事業	3,153万円	3億6,590万円
	国民健康保険病院事業(収益的収支)	557万円	5億9,045万円
	国民健康保険病院事業(資本的収支)	53万円	4,711万円

■ 一般会計歳出の主なもの

- 町単独経営強化事業(燃油価格高騰対策)補助金……………2,370千円
- 椎野あじさい改植事業補助金……………2,262万円
- 町道維持管理委託料……………16,000千円
- 小中一貫教育推進事業費(スクールバス等備品購入費……………12,974千円

【追加議案】

- 工事請負契約の締結について 北郷小学校単独調理場危険改築建築主体工事 《契約の相手方》西郷地区 三股工務店 《契約金額》66,960千円
- 美郷町一般会計補正予算 災害復旧費に14,300千円を追加

**第2回臨時会 7月14日開催**

一般会計補正予算等4件の議案等が提出され、原案のとおり同意、可決しました。

- 推薦第1号 農業委員会委員の推薦について 南郷地区の田野敏広氏を推薦することに決定
- 同意第5号 美郷町固定資産評価審査委員会委員の選任について 北郷地区の宇和田雅祥氏を選任することに同意



**9月 定例議会**

平成26年9月定例議会は、9月5日～18日までの14日間開催され、平成25年度決算認定ほか平成26年度一般会計及び特別会計補正予算など27件の議案等が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。主な内容は、次のとおりです。



# 一般質問

# 町政を問う

平成26年第3回定例会の一般質問は、9月8日、9日の2日間にわたり、8名の議員が行いました。  
本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

## 小水力発電建設について



新玉 卓教 議員

〔問〕原子力事故等で、地球環境維持等の面から石油代替えエネルギーとして、マイクロ水力発電の必要性が強く叫ばれている。南郷鬼神野、水清谷にマイクロ水力発電所の建設ができないか伺う。

〔答〕県企業局に水量調査を依頼する等しているが、現時点では検討課題としたい。

〔問〕飲料水供給施設取付道路舗装について

飲料水供給施設は町内五十一カ所ある。公道から水源地浄水場まで舗装できないか伺う。

〔答〕施設維持管理は地元管理が基本である。また補助に対しては申請主義をとっている。

## 〔問〕有害駆除対策について

美郷町で銃所持許可取得者は百四名である。五十六歳以下二十一名、五十七歳以上九十三名、今後二十年先には三十名以下になる。若手ハンター養成をどのように考えているか。また、駆除班にGPS無線機支給及び猟犬の出動手当の導入はできないか伺う。

〔答〕若手ハンターの確保については、関係機関等と協議しながらハンター確保に努めていく。支援体制は全体的な予算の中で検討する。

〔問〕田代幼稚園整備について

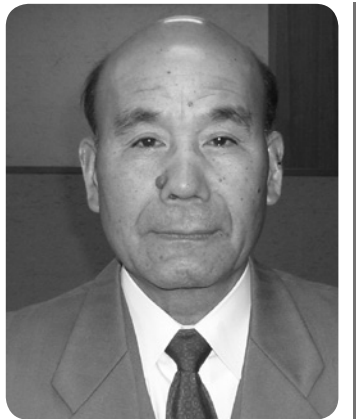
田代幼稚園の冷暖房の整備はどうなっているか伺う。



田代幼稚園

〔答〕北郷小学校閉校に伴い、冷暖房設備を移設する。

## 西郷の小中一貫教育について



小田 照男 議員

①西郷の小中一貫教育の取り組みについて、これまでの経過について伺う。

〔答〕平成二十三年に西郷区小中一貫教育検討委員会が設立され、検討された結果、現時点では連携型でいながら西郷中学校の耐震化工事を優先に進め、今後一体型に向けて検討するという意見書が出された。これを受け町教委は二十五年度に西郷中の耐震化工事を実施した。

②そうであれば、西郷中の工事の見通しがついた時点で小中一貫教育を推進する必要があったと思うが。

## 域の学校給食施設の改築が必要と考える。

〔答〕地場産品消費拡大については、生産者、学校などと協議して具体化を図る。給食施設については、老朽化しており年内には方向を示したい。

## 〔問〕補助金制度について

現在各種団体へ交付している補助金の金額決定や返納制度など運用について検討する必要がある。

〔答〕今後しっかりしたルール作りをしたい。

## 〔問〕公契約条例制定について

温泉や保育所など町が契約する施設で働く人の賃金などの労働条件等を適正にすることは生活の安定を図ることとなり、地域の経済や社会を元気にするのでそのためのルール「公契約条例」を制定する必要がある。

〔答〕働く皆さんの生活安定は大切で、温泉等の賃金は必ずしも高いといえないので是正する方向で検討したい。公契約条例制定は今のところ考えていない。

## 〔問〕ゴミ減量化について

地球温暖化防止は緊急の課題であり、その対策の一つとしてプラスチック分別強化でゴミ減量化を図る必要がある。

〔答〕本年より西郷で三カ所のモデル地区を設定しデータ収集、来年度より本格的な分別に取り組む。



ゴミステーション

## 美郷町の農林産物の販売戦略について



森田 久寛 議員

## 学校給食について



小路 文喜 議員

〔問〕「よりよい学校給食」のために、地場産品の消費拡大と西郷地

〔答〕地区民、保護者等の思い等を尊重することが大切であり十分検討を進めながら北郷の小中一貫教育を優先してきた。

〔答〕現在、教育委員会、それぞれの学校関係者はどういった取り組みをしているのか。

〔答〕二十六年五月から月一回幼小中の保護者代表が各テーマを設けて検討している。今は推移を見守りたい。

④小中一貫教育を何年度を目途に開校する考えか。今後の計画について伺う。

〔答〕現在、検証検討している段階であり、当面は現在の連携型を充実推進していく。

〔問〕町単災害関連急傾斜地崩壊対策事業補助金について

①この補助金は従来九十パーセントであったものを町長の政策で百パーセント補助となった。該当する者は多く、安全安心な家に住みたいとの思いで希望者が多くなり、町の財政を圧迫することになりかねず、新たに採択基準を設



①全国と同様、宮崎県の農家数は昭和六十年をピークに七万八千二百二十八戸あった戸数が、平成二十二年には四万六千八百四戸まで減少し、特に心配なのは基幹的農業従事者の年齢別構成比率が六十歳以上が六十七・三パーセントと高いことが上げられる。本町も少しでも農家の総販売高を上げる目的と地元の米を少しでも消費するため、三年程前に「美郷ノ蔵」と共にパンの製造販売を開始したが、決算内容の推移と今後の経営について伺う。

【答】「美郷ノ蔵」はパンの製造販売部門においては赤字であるが、今後J Aや関係する組織団体と十分協議し対策を講じて行きたい。

②農林産物の輸出先として世界でもっとも注目を浴びているのが中国の香港。そこに宮崎県と県の経済連が平成二十四年に事務所を開設し、本県の農林産物の貿易の手助けをしているが、最近本県の農林産物も一部であるが高い評価を得て販売がなされていると聞く

継続居住であれば県の要綱で定める対価で譲渡できる。今後は定住促進に向けた住宅取得の為の施策を反映させていく。

【問】住宅街の遊具設置について  
各住宅街にある公民館付近に遊具が無い。改善できないか伺う。

【答】子どもと触れ合う場所の必要性は十分理解できるが、安全性、ハード面の整理、点検等を含む維持管理が必要になる。設置については困難であるが、必要性も含め検討したい。



黒田 仁志 議員

### 議場解体の経過報告について

①前回質問した議場解体の件の経過を伺いたい。

【答】議場は解体せずにそのまま使

が、本町では県、経済連とどのような連携をとっているのか伺う。

【答】貿易に関しては、大きなリスクも伴うことや輸送コストもかなり必要なので、この件については十分調査研究をして対策を講じた

### 企業誘致について



那須 富重 議員

①雇用創出の為に、企業誘致は大変重要と考えており、三月より三回目の質問となるが現在の情報収集活動の実態と考えを伺う。

【答】町として市、県へ出向き情報収集を行ってきたが厳しい状況である。立地条件、交通アクセス、港湾の整備等や高速道路を備える自治体とすると不利な状況であるが、今後とも地道に誘致活動を進

う。

②議会可視化の為にケーブルテレビでの生中継は不可能か。

【答】法律的、経費の問題で難しい。③議会改革の為にご協力をいただきたい。

【答】よく検討し、ご要望にお応えしたい。



議場棟

【問】今後の林業政策について

①いよいよグリーンバイオマスファクトリー、中国木材も集荷を開始し、まもなく森林発電所も集荷を始めると聞く。今後の林業振興対策を伺いたい。

【答】県北バイオマス供給協議会の方向性に沿いながら、供給責任を果たしていく。いかに林家に利益還元するかが問題だ。

②乱伐防止のため簡易水道の水源地を町有林化する考えはないか。

【答】町有林化する考えはない。

めていきたい。

②進出企業に対する奨励金など、県の補助制度と併せて、受け入れについてどのように対応するのか伺う。

【答】固定資産税が五百万以上で、十人以上の雇用があり、奨励工場指定を受けた場合には固定資産税は三年免除という制度で対応している。

③現在、この九州山地の山の中からこそ豊富な水資源を求めて四つの業者が、また東京からバイオマス関係の森林資源を求めて資本金一億三百九十五万円、売上が二十五年実績で四十億円を二、三年後には百億から百五十億円にしたいという一業者、合わせて五業者が意欲的に進出を打診して来ている。願ってもないチャンス到来であり、どの業者も受け入れるべきと考える。誘致の為の専門の窓口を開設して積極的な誘致活動を展開してはどうか伺う。

【答】専門の窓口については現企画情報課で対応出来るかと考える。今

### 農・林道及び作業道整備について



富井 裕瑞 議員

【問】農林業振興に欠かせない作業道の現状は、整備急務箇所が大変多い。今や集落の労働力は、高齢化と担い手不足に加えて有害獣による被害を受け、地域での整備が不可能に近い状況である。町単事業で各地区の作業道の整備の支援は出来ないか。

【答】原則受益者管理負担であるが、崩土除去等大きな災害等については、町負担で整備支援を行っている。次期対策も検討中である。

【問】補助事業について

個人・団体・集落等の補助事業の申請及び決定に対しては、優先順位等を明確にすべきと考える。考

後は情報を聞かせて頂き、協力し合いながら進めていけばよい方向が出るかと考える。

【問】政府の地方創生のモデル地区指定について

政府が「地方創生本部」を設置し、「スピード感を持って集落機能を維持するため、支援に全力を入れる」とする地方創生のモデル地区に本町も名乗りを上げて、地域活性化を図ってはどうか伺う。

【答】モデル地区指定については地域再生のポイントが多岐にわたることから、更に検討し、国の動向を見極め対策を講じていく。

【問】町営住宅について

町営住宅の家賃の設定基準と持ち家制度導入の可能性について伺う。

【答】町営住宅には①公営住宅②特定公共賃貸住宅③山村定住住宅④集落定住支援住宅⑤町営賃貸住宅の五種類がある。家賃の算定方法は全国共通であり、日向市の公営住宅と同程度の家賃になっている。持ち家制度では山村定住住宅が十七戸あり、五年以上居住し、

えを伺う。

【答】補助事業の目的に応じて、公平公正な運用を図る。

【問】公共施設内外等の喫煙について  
愛煙家減少の中、受動喫煙を感じる光景を目にする。新庁舎を含めた喫煙ルーム等の設置及び換気・残骸対策について伺う。

【答】新庁舎を含め、完全禁煙とし受動喫煙防止に努める。

### じれからの農業について



甲斐 秀徳 議員

①美郷町農業を総合計画書に照らし合わせどのように推進していくのか。

【答】引き続き総合計画書を基本としているが、過疎高齢化で目標達成の難しさはある。担い手対策事業を中心とした新規就農者の確



# 議 会 活 動

## 【委員会報告】

### 1. 総務常任委員会

- ①調査の日時 平成26年8月22日(金)
- 調査の場所 役場北郷支所
- 調査の目的 北郷区長との意見交換
- 調査の結果 各常任委員長から所管する事務の現状や課題を報告。区長からは、観光地の整備、農林業の振興対策、道路網の整備、廃屋の状況など北郷地区が抱えている課題について幅広く意見が出された。今後は地区住民との懇談も含め、定期的な開催を望む声もあった。



### 2. 文教厚生常任委員会

- 調査の日時 平成26年6月26日(木)
- 調査の場所 北郷幼小中一貫教育現場・田代小学校ほか
- 調査の目的 教育現場の状況把握、教育環境整備計画
- 調査の結果 北郷幼小中一貫校の整備状況、教職員住宅建築計画、田代小学校の教育環境づくり等について説明を受け、学校側との意見交換を行い、今後の課題等について意見を取りまとめた。



### 3. 産業建設常任委員会

- 調査の日時 平成26年7月31日(木)
- 調査の場所 農業振興課
- 調査の目的 農業振興課所管事務事業について
- 調査の結果 本町担い手対策事業について説明を受け、現地調査を行った。現在町が推進している担い手対策事業の周知徹底と事業の拡充を図り、就農者の育成確保を期待したい。新規事業「農業びと応援プロジェクト」については、農林業の「生涯現役」を支援し、効果的に農業振興に結びつく六次産業化への相乗効果を期待する。



保、育成に努めるとともに農産物の販路拡大に努める。

②景気低迷の中、安倍総理の農業所得倍増論、宮崎県の儲かる農業政策にどう対応していくのか。

【答】 農業所得倍増論、国県の各種補助事業がなされているが、必ずしも中山間地のニーズに合った事業ばかりでないのが実状なために、本町では農家経営安定化の有効な事業に今後も積極的に取り組む。

③本町の農業を長期的に、(担い手・技術・販売・六次産業・営農組合)等どのようにしていくのか。

【答】 高齢化のため、後継者不足、担い手不足対策を進めていくことが最重要課題。その中で営農組織の確立とか販売技術、販路拡大、技術指導を長期スパンの中でしっかりやっていく必要がある。従前と変わらないような政策を進めていく。

【問】 シルバー人材センターについて

①会員、仕事も減ってきている現状をどのように考えるか。



【答】 会員は若干減少しているが、過去五年間の決算を見ると事業収入は減少とまではいかない。総会の折、女性部の創設等会員確保等の助言を行った。

②町として仕事は考えていないか。

【答】 夏場、簡易な公共施設等は極力人材センターを今後活用していく方向で進めたい。また、予算編成の段階でしっかりと進めていく。

③広報紙、ケーブルテレビでPRはできないか。

【答】 仕事の内容、会員募集、シルバー人材センターの存在をしっかりと周知をしていただくよう話をした。今後も機会を見ながら公募活動をするよう助言をしていきたい。

## 現地調査 9月定例会会期中、平成25年度決算等の執行状況確認のため、現地調査を実施しました。



大規模改修された西郷中学校



速日休廃止鉱山坑排水処理施設(北郷尾戸地区)



門田転倒ゲート(南郷渡川地区)



スカイロッジ銀河村(北郷中小屋地区)

## 定例会のご案内

定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載しておりますのでご覧ください。

\*美郷町ホームページ(URL)

<http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>

\*きららびじょん文字放送(12ch)



## 傍聴席へどうぞ!!

9月定例会には、延べ31人の方に傍聴に来ていただきました。ありがとうございました。

**\*次の定例会は12月10日開会予定です\***

お問い合わせは議会事務局へ  
(電話66-3607)



# 議 会 活 動

## 7月

- 1日／第2回日向東白杵広域連合議会
- 4日／国道388号（門川町～椎葉村間）整備促進期成同盟会総会
- 12日／美郷町消防操法大会
- 14日／第2回臨時会
- 16日／人吉・日向間一般国道整備促進期成同盟会総会
- 18日／入郷地域開発期成同盟会県北出先機関要望活動
- 23日／議会運営委員会正副委員長研修会
- 24日／東白杵郡町村議会定例議長会研修会（～25日）
- 25日／高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会・第37回みずず会総会
- 28日／東白杵郡町村議会議員研修会
- 31日／産業建設常任委員会



入郷地域開発期成同盟会要望活動

## 8月

- 1日／国道388号（門川町～椎葉村間）整備促進期成同盟会要望活動
- 4日／日向市・東白杵郡町村議会議長連絡会県北要望活動
- 6日／県町村議会正副議長研修会・地方行政問題協議会
- 7日／入郷地域開発期成同盟会本庁要望活動
- 18日／日向市・東白杵郡町村議会議長連絡会本庁要望活動
- 22日／総務常任委員会
- 26日／県道宇納間日之影線整備期成同盟会要望活動  
県町村監査委員協議会臨時総会・研修会
- 28日／決算審査意見書提出
- 29日／議会運営委員会・議員全員協議会



東白杵郡町村議会議員研修会

## 9月

- 2日／九州中央自動車道建設促進地方大会
- 5日／第3回定例会開会（～18日）
- 14日／美郷南学園・西郷中学校体育大会
- 21日／北郷幼小中合同運動会
- 22日／総務常任委員会
- 26日／日韓親善交流事業百済文化祭（～28日）
- 29日／議会広報特別委員会
- 30日／国道388号（門川町～椎葉村間）整備促進期成同盟会要望活動



第3回定例会現地調査（梅加工場）



### 『鬼神野地区ふるさと大運動会』～表紙写真から～

南郷鬼神野地区で平成23年から開催している地域住民総参加の運動会です。今年も大いに盛り上がった大会となりました。閉会式では鬼神野小学校（※現在は廃校）校歌を斉唱。地区民の絆がまた一段と深まりました。

地域行事のご紹介！

### 編集後記

今夏は天候不順により作物の作況が心配されましたが、以外にも影響が小さく無事、収穫期を迎えられ、胸をなでおろしているところです。

さて、今回議会は、平成二十五年度の決算認定が大きな議題でありましたが、全会計認定されました。さらなる制度の改善も含め、多くの意見が出されました。執行部のさらなる努力を期待します。

北郷で開催されるようになって二回目の本会議でしたが、お忙しい時期ということもあり、傍聴が若干減少しました。より住民の皆様に近いところで活動するためには多くの方に傍聴していただくことが何よりです。

議会としても、きめ細やかな案内に努め、皆様のご来場をお待ちしております。

（編集委員）

- |      |    |    |
|------|----|----|
| 委員 長 | 黒田 | 仁志 |
| 副委員長 | 森田 | 久寛 |
| 委員   | 那須 | 富重 |
| 委員   | 甲斐 | 秀徳 |
| 委員   | 甲斐 | 栄  |

〓〓ご意見をお寄せください〓〓